

9月定例会市議会
8月31日～9月22日

福祉・教育・暮らしまでも、のびします

9月定例会市議会は、8月31日から9月26日まで開催されます。日本共産党野洲市議会議員団は、暮らし優先の市政の実現へ、がんばります。みなさんのご意見・ご要望をお寄せください。



ねがいを代弁します

ご意見・ご要望をお寄せください

9月定例会市議会日程

8月31日～9月26日 いずれも、9時から開会

8月31日(金) 本会議(議案提案)	9月18日(火) 文教福祉常任委員会
9月7日(金) 本会議(議案質疑・一般質問)	19日(水) 文教福祉常任委員会
10日(月) 本会議(一般質問)	20日(木) 環境経済建設常任委員会
11日(火) 本会議(一般質問)	21日(金) 環境経済建設常任委員会
13日(木) 総務常任委員会	26日(水) 本会議(議案討論・採決)
14日(金) 総務常任委員会	

訂正 前号の日付が違っていましたので、訂正します

一般質問の予定

小菅六雄市議

6月議会では、野洲市まちづくり基本条例が制定され、10月から施行されます。小菅六雄市議は、市民の立場に立った条例運用や住民投票条例制定などの問題を質問します。

野並享子市議

今年の夏休みから初めて「季節子ども教室」が行われ、学童保育の待機児童をホローすることになりましたが、学童保育とは似て非なる状況です。今後の対応を質問します。

野洲病院の産婦人科診療が存亡の危機となっています。

全国的な医師不足が追い打ちをかけており、市民の医療を守るため対応を質問します。

前年度の決算など、26案件が提案されます

今議会では、市長から前年度の一般会計や特別会計の決算を始め、26案件が提案されます。決算審議は、今後の市の行財政や市民の暮らしを守る市政を推進する上で重要なものです。

日本共産党市議団は、住民税の増税、国保税や介護保険料・利用料の負担増の中、9月議会で、市民の暮らし優先の市政実現へがんばります。ご意見・ご要望をお寄せください。

決算の特徴

一般会計 前年に比べ、「三位一体改革」で交付税など国からのお金が1億円削減されました。また議員歳費の引き上げで3000万円、市町などの特別職の引き上げ1000万円、聖域化された同和予算2億円、削減された敬老祝い金など、問題点を指摘し行政の姿勢を正します。

特別会計

国民健康保険特別会計では、介護保険分で330万円の値上げによる増収。現役並の方は、昨年10月から窓口負担が2割から3割負担になりました。また療養型病床の食事代・居住費が全額自己負担になりました。

介護保険特別会計では、高齢者控除の廃止、課税限度額の引き下げなどがあり、介護保険料が大幅に負担増となりました。決算では、7200万円の増収となる一方、国庫支出金は4900万円減額されています。また月15000円以下の年金生活者の方は、市が直接徴収することになっています。支払の困難な方も増えており、来年4月から始まる後期高齢者保険制度の行方が見えています。

やす民報

日本共産党野洲市委員会
2007年9月2日 127

お寄せください
暮らしのご相談、ご要望

市会議員 **小菅六雄** (電話) 589-4971 (FAX) 589-6184
(メール) shgdy177@ybb.ne.jp (HP) <http://www.yasusigi.net/~kosuga/>

市会議員 **野並享子** (電話) 587-0985 (FAX) 586-1102
(メール) no73kyo_ko@ybb.ne.jp (HP) <http://www.yasusigi.net/~nonami/>